

実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	社会教育主事講習 [A]
実践事例名（テーマ）	チーム稲生の地域創生
事業主体（実施機関）	稲生・地域学校協働本部、稲生ふれあい館
連携・協力機関等	南国市立稲生小学校、集落活動センター・チーム稲生
発表者	南国市立稲生ふれあい館 顧問 前田学浩

期日 2017年 8月17日

内 容

平成 28 年 9 月中旬に、文部科学省生涯学習政策局主催の全国生涯学習・社会教育主管部課長会議にて、【稲生・地域学校協働本部】の活動報告をする機会を得た。稲生地区は、平成 17 年の小学校の PTCA 化より地域づくりを始め、平成 20 年には文科省・学校支援地域本部事業を受託し、平成 22 年 11 月、全国生涯学習ネットワークフォーラム「まなびピア 2010 高知」において、学校を核とした地域コミュニティの再構築部会の視察会場となった。

まなびピア後は、学校支援の熟度を高めながら、そこで培った力を地域支援への移行に取り組んだ。平成 25 年には文科省の公民館委託事業、そして平成 26 年に国土交通省が提唱する【小さな拠点】の地方創生・高知県版事業である集落活動センターへの取組みに着手。さらに平成 28 年秋からは、高知大学・地域協働学部との連携活動を始めると、持続可能な地域づくりになるよう、多世代参加・世代間継承を共通の目的にして、【地域学校協働本部】の目指す「支援から、連携・協働へ」と活動を推進している。